

# 浜松景気ウォッチャー調査の結果について

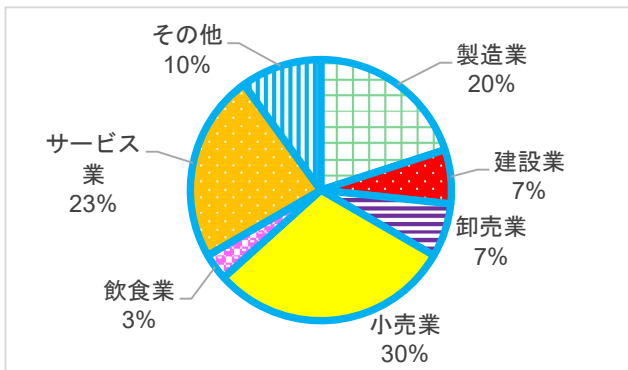
2026年2月期調査結果（2026年3月発表分）

浜松商工会議所

## 調査趣旨

浜松商工会議所では、浜松地域の業況と業界動向、地域における問題点を把握するため、2025年度景気ウォッチャー調査員（64名）を対象に、WEBアンケート調査を行いました。

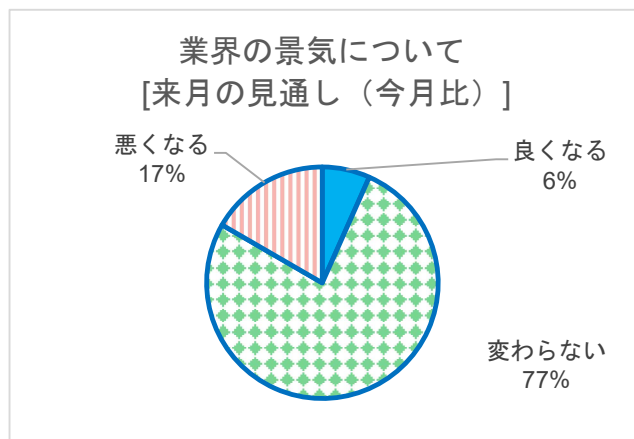
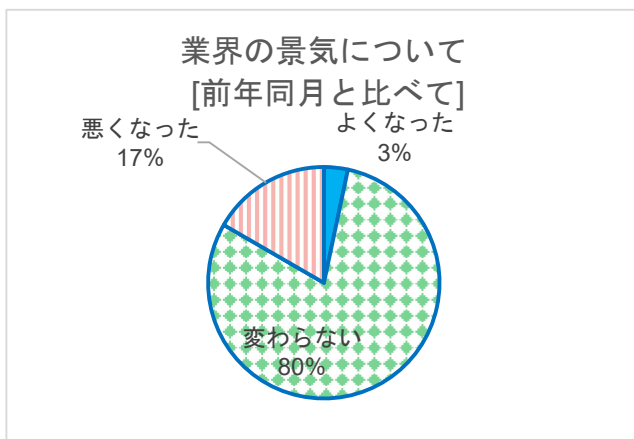
業種	回答者数	構成比
製造業	6	20.0%
建設業	2	6.7%
卸売業	2	6.7%
小売業	9	30.0%
飲食業	1	3.3%
サービス業	7	23.3%
その他	3	10.0%
計	30	100%



## 調査結果のポイント

### <景況>

- ・2026年1月の業界の景況について、前年同期と比較して、「よくなった」が3.3%、「変わらない」が80.0%、「悪くなった」が16.7%となりました。
- ・2026年2月以降の見通しについて、前月と比較して、「よくなる」が6.7%、「変わらない」が76.7%、「悪くなる」が16.7%となりました。



<売上高・受注>

- ・2026年1月の売上高・受注に関して、前年同期と比較して「増えた」が10.0%、「変わらない」が63.3%、「減った」が23.3%となりました。
- ・2026年2月以降の見通しについて、前月と比較して、「増える」が13.3%、「変わらない」が63.3%、「減る」が23.3%となりました。



【景気動向DI (毎月版)】

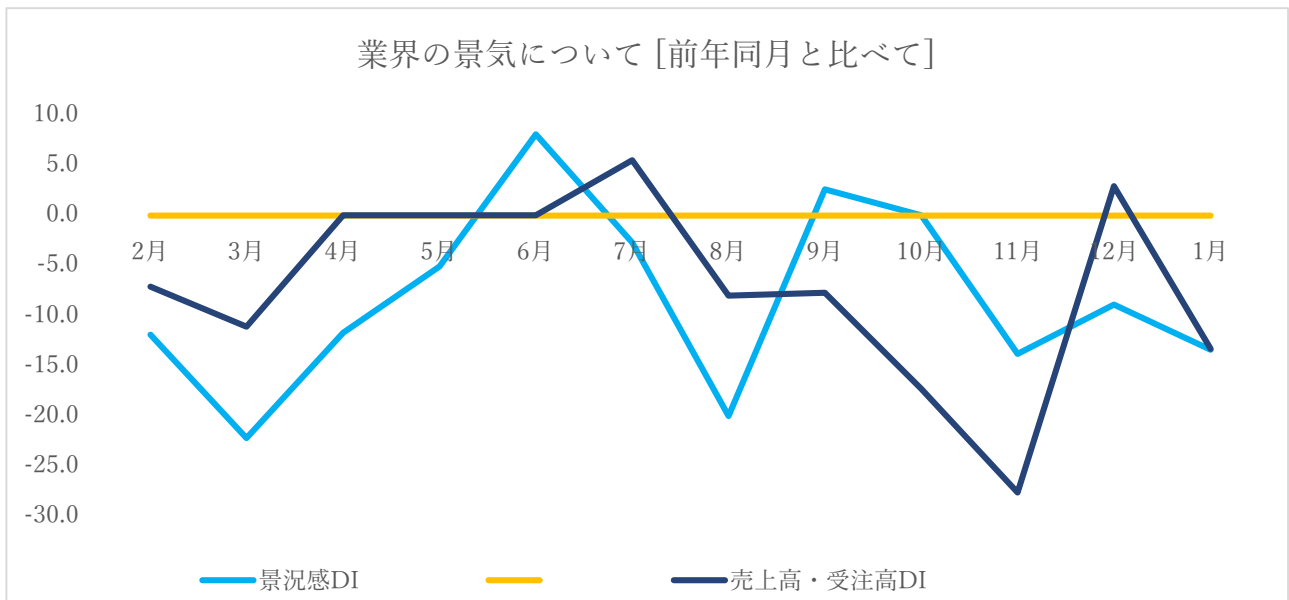
<概要>

景気ウォッチャー調査員64名を対象に、前年同月比・来月の見通しの業況判断、売上高・受注高のDI値※を、毎月ごとに算出する景気動向調査です。

※DI (ティフュージョン・インデックス) …前年同月比または前期比で「よくなった (よくなる)」と「悪くなった (悪くなる)」と回答した企業比率を引いた数値。

⇒0より上ならば「よくなった (よくなる)」と回答した人が「悪くなった (悪くなる)」と回答した人が多いことを意味します。

2025年2月からの景況感と売上高・受注高(前年同月比)は下記の通りです。



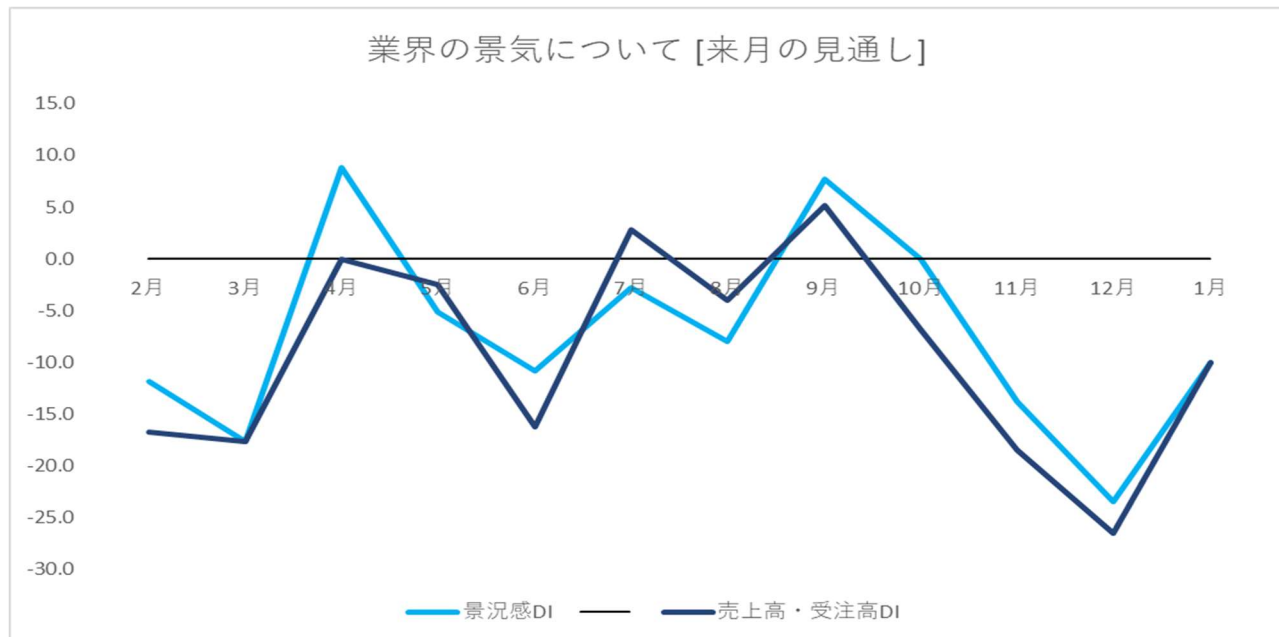
業界の景気について  
[前年同月と比べて]

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
景況感DI	-11.9	-22.2	-11.7	-5.1	8.1	-2.7	-20.0	2.6	0.0	-13.8	-8.9	-13.4

売上高・受注量  
[前年同月と比べて]

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
売上高・受注高DI	-7.1	-11.1	0.0	0.0	0.0	5.5	-8.0	-7.7	-17.3	-27.6	2.9	-13.3

2025年2月からの景況感と売上高・受注高（来月の見通し）は下記の通りです。



業界の景気について  
[来月の見通し(今月比)]

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
景況感DI	-11.9	-17.7	8.8	-5.1	-10.8	-2.8	-8.0	7.7	0.0	-13.8	-23.5	-10.0

売上高・受注量  
[来月の見通し(今月比)]

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
売上高・受注高DI	-16.7	-17.7	0.0	-2.5	-16.2	2.8	-4.0	5.1	-6.9	-18.5	-26.5	-10.0

【調査対象者のコメント】

最近の経営環境で影響を感じたこと	
業種区分	<p>① 取引先・仕入先との関係や支払い条件の変化について取引先や仕入先との関係で、最近変化を感じることはありますか？</p> <p>② この1か月の売上や客数など、商売の状況はいかがでしたか？</p> <p>③ このところの商売や地域の動きで、「気になる」「変わってきた」と感じる事があれば教えてください。</p>
鋳材(卸)	① 取引先の値下げ、仕入れ先の値上げ要請がある。
楽器(製)	支払い条件の変更は特にはない。取引先の中で廃業したところもあるが、新規取引先も増えているので結果的に取引先の数はそれほど変わらない。 仕入れに関しては基本下がることはないので、何とか現状維持で仕入れられるように交渉するがなかなか難しい。
茶(加・小)	原材料の品薄が強く、全体的に売り手優位・買い手弱位の状況。 特に茶業界では、昨年末より原料相場が約2倍～5倍程度に急上昇しており、従来の取引関係があるため一定数量は確保できているものの、単価・数量ともに希望を伝えても調整が難しい状況。価格交渉の余地はなく、仕入条件は受け身にならざるを得ない現状。
玩具(販)	来店数減少で売上が低迷する中、原材料費や物流費の高騰による仕入価格の上昇が続いている。
家庭電化製品(販)	仕入れ先の営業体制が変わる為、是からはネットを利用した情報の取得、並びに営業活動が求められる。
事業協同組合(機械)	特段の変化はないが、物価上昇の影響はある。

事業協同組合(鉄)	取引先の減少、増加はないが、仕入れ価格については都度、値上り要請をされている。現状は据え置き。
梱包資材(卸)	仕入先の担当者変更により不利益がでた。今後リスクヘッジを考え同じようなことがないようにしたい。
鋳材(卸)	② 1月は稼働日数が少なく、先月より売り上げが落ちた。
楽器(製)	年明けすぐは動きが鈍かったがこれは例年通りで、その後イレギュラーな注文等が続いたので少し忙しかった。
社会保険労務士	新たな顧問先開拓に向けて動いていたが、契約に至らなかった。時期的には年の変わり目より年度の変り目の方が要望を受け易いかと感じている。
ディスプレイ業	突発的な業務(選挙関係)があり忙しかった。
茶(加・小)	値上げの分だけ購入量減。そのため売上に大きな回復感はない。
玩具(販)	年始までは帰省客等で賑わいを見せたが、月半ばからは来店数・売上ともに大きく落ち込んだ。物価高による生活防衛意識の高まりからか、連休明けの買い控えが例年以上に顕著に表れている印象。
家庭電化製品(販)	引き続き LED 照明器具の注文が多いが、一部の商品で生産待ちの商品が発生。納期が未定との回答がメーカーよりある。
事業協同組合(石油)	前月までは前年比で客数減少が続いていたが、1月は前年並みとなった。買い控えがやや落ちついてきたのかもしれない。
事業協同組合(機械)	年初の衆議院選挙で先行きが不透明。
事業協同組合(鉄)	年初に比べ落ち着いた動き。
電気めっき業	大雪の影響による客先の生産停止。
梱包資材(卸)	客先の状況に左右されることが多い為しばらく停滞している。
鋳材(卸)	③ 製造機械類の受注減で、鋳造関連企業の廃業がある。
警備業	取引先の購買担当の査定基準がお金だけの取引先が多くなった。
社会保険労務士	経営者の高齢化及び後継者不足が深刻である。特に零細企業の M&A を想定した需要は大きいと思われる。
楽器(製)	商品の価格について、今までより高価格の商品を出してみた結果、売れ行きは悪くない。納得してもらえれば買ってもらえる。
社会保険労務士	協会けんぽの電子申請が始まったので利用登録を行った。傷病手当金の支給が早くなると聞いている。
経営コンサルタント	常葉やスズキが駅南に移転するのを事業者が期待している。
ディスプレイ業	受注には至っていないが、新規の問い合わせが増えた感じがする。
茶(加・小)	一般的には消費者の購買姿勢も慎重ながら、ゆとりがある層は価値があると思う物事には高くても使う傾向も垣間見える。価格に対する反応の差が変わってきたと感じる。
玩具(販)	大学移転や本社の移転など街中の再開発ニュースとして明るい話題は多いものの「期待はしているが、今はまだ…」というまわりの感じがもどかしさを感じる。
家庭電化製品(販)	新聞折込チラシの増加を感じる。
事業協同組合(機械)	やはり諸物価の高騰、人件費の増大。
事業協同組合(鉄)	選挙で自民党が大勝し、静岡県全体でも野党共闘がうまくいかなかった話題が多い。社会保障、税制改正、暮らし向きがどう変わっていくか期待する話題が多い。

電気めっき業	中国産原材料が輸出禁止になったことによる影響。
梱包資材(卸)	ネット購入する企業が増加している。対策を考えていきたい。
建築設計業	自社の HP の分析で、インターネットでの検索が Google・Yahoo などのポータルサイトではなく、AI からの流入が増えてきた。

以上